

平成29年度第2回大人のためのブックトークを開催しました

平成29年7月22日(土)、今年度2回目の「大人のためのブックトーク」を開催しました。前回に続き、情報科学芸術大学院大学(IAMAS)の小林昌廣教授による、雑学にも富んだ楽しいトークが行われました。

小林昌廣 IAMAS 教授によるブックトーク



<当日紹介された本>

「騒音の歴史」

マイク・ゴールドスミス著
泉流星・府川由美恵訳 東京書籍 (2015年)

生活の中で絶えず聞こえる音。音は人によって受け止め方も異なり、現代では除夜の鐘を騒音と感じる人もいる。その時々々の情勢により人々にとっての印象が変わる音。騒音とは何かを歴史とともに考える一冊。

「京舞つれづれ」

井上八千代 岩波書店 (2016年)

人間国宝にも認定された京舞の家元、井上八千代。その半生や祇園のしきたり、先代との思い出などが綴られた、本の装丁も必見の一冊。

「ハワイ、蘭嶼」

管啓次郎 左右社 (2014年)

ハワイ島、そして台湾南部の島、蘭嶼。二つの島を旅したエッセイと本人が撮影した写真からは、その島と人々のさざめきが聞こえてくるよう。思わず島へ旅に出たくなる一冊。

岐阜県図書館 和田聖子司書によるおすすめ本の紹介



「雑草のくらし」

甲斐信枝 福音館書店 (1985年)

「原色雑草診断・防除事典」

森田弘彦編著 浅井元朗編著
農山漁村文化協会 (2014年)

「薬草の宝庫伊吹山」

水野瑞夫著・監修
伊吹山薬草サミット実行委員会 (1999年)

「百花」

所鳳弘 文溪堂 (1998年)

「なずな」

堀江敏幸 集英社 (2011年)

○感想等

- ・自分の知らない分野の本が紹介されておもしろい。
- ・小林先生のブックトークが好き。本そのものより書き手と読み手の距離感が掴めて参考になります。
- ・いつも読む作家さんが決まってしまうので、新しい作家さんや分野を開拓したいと思い参加しました。また、現在小林先生の古典芸能の講座を聴いているので、先生がどんな本を紹介してくださるのか興味があります。今の私では聞くことができない世界のお話でした。
- ・本の面白さが増す感じでした。
- ・小林先生のバラエティに富んだ話は大変面白い。
- ・小林昌廣という身体から出てくるものの勢いに圧倒された。雑学知の伝承もすごいと感じた。
- ・普段読もうとすら思わない本について、豊富な知識で解説していただきとても楽しめました。次回も参加できればと思います。
- ・面白かったです。また聴講させていただきます。
- ・小林先生のお話が大変面白く、前回に引き続き参加しました。次回も都合がつけば参加したいと思います。
- ・おもしろい本を紹介していただきありがとうございます。堀江敏幸さんの「なずな」と井上八千代さんの「京舞つれづれ」読もうと思います。次回楽しみです。
- ・「京舞」井上八千代さんの書物の内容がおもしろかった。舞に対する人間のいきごみが伝わってきた。
- ・大変興味のあるテーマで楽しくお話を伺うことができました。「草」のテーマ奥深いものがありました。小林先生の3冊も本当にすばらしい本でぜひ手に取って読んでみたいと思いました。初めての参加でしたが有意義な時間でした。次回もぜひ都合をつけて参加したいと思います。